

整形外科学 第9輯 1985

教授 辻陽雄

助教授(前) 玉置哲也

助教授 伊藤達雄

講師 舘崎慎一郎

講師 山田 均

助手 加藤義治

助手 高野治雄

助手 松井寿夫

助手 吉田孝太郎

助手 岡野良文

助手 森田多哉

助手 丸田喜美子

文部技官 佐野明美

#### 著書

- 1) 辻陽雄: 腰痛症(変形性脊椎など). 「整形外科薬物療法ハンドブック」津山, 山本, 林編, 206-210, 南江堂, 1985.
- 2) 辻陽雄: 整形外科疾患診断の理念と特殊診断法の位置づけ「整形外科画像診断学」辻陽雄, 林浩一郎編, 1-22, 南江堂, 1985.
- 3) 辻陽雄: Myelography (脊髄腔造影). 「整形外科画像診断学」辻陽雄, 林浩一郎編, 106-137, 南江堂, 1985.
- 4) 辻陽雄: Discography (椎間板造影). 「整形外科画像診断学」辻陽雄, 林浩一郎編, 145-158, 南江堂, 1985.
- 5) 辻陽雄, 海木玄郷: 腰背痛・胸壁痛・「整形外科ペインクリニック」恩地裕, 上野良三編, 181-238, 金原出版, 1985.
- 6) 辻陽雄: 整形外科疾患—現代医学の立場から「現代の漢方治療」熊谷朗監修, 116-119, 東洋学術出版, 1985.
- 7) 辻陽雄, 海木玄郷: ビタミンE と整形外科的疾患「ビタミンE —基礎と臨床—」美濃, 福場監修, 466-471, 歯科薬出版, 1985.
- 8) 辻陽雄: 腰痛症「プライマリケア私の処方」日野原重明編, 576-579, 中外医薬社, 1985.
- 9) 伊藤達雄, 辻陽雄: ぎっくり腰「救急治療シリーズ: 腰痛」杉本侃編, 55-78, 中外医薬社, 1985.
- 10) 辻陽雄: 腰背痛「今日の診断指針」, 194-197, 医学書院, 1985.
- 11) Tamaki T: Intraoperative Spinal Cord Monitoring with the Spinal Cord Evoked Potential. Spine, by Bradford D. and Hensinger R.(ed.)472-9, The Pediatric Spine, Thieme Inc., New York, 1985.

#### 原著

- 1) 関戸弘通, 玉置哲也, 加藤義治, 高野治雄, 北野悟: Hereditary sensory neuropathy の1例とその臨床神経生理学的知見. 臨床整形外科20:103-107, 1985.
- 2) Tsuji H., Tamaki T., Itoh T., Yamada H., Motoe T., Tatezaki S., Noguchi T., and Takano H.: Redundant Nerve Roots in Patients with Degenerative Lumbar Spinal Stenosis. Spine 10: 72-82, 1985.
- 3) 半田豊和, 辻・陽雄, 飯田鷗二, 田島剛一, 森喜紀: 腰椎椎間板ヘルニア摘出術後に生じた極めて稀な

- ossified extradural pseudocyst (ossified meningocele spurius) の1例. 臨床整形外科20:173-178, 1985.
- 4) 北野悟, 加藤義治, 平野典和, 関戸弘通, 辻陽雄: 急性弛緩性対麻痺を示した第6-7胸椎椎間板脱出の1例. 臨床整形外科20:179-185, 1985
- 5) 高野治雄, 玉置哲也, 辻陽雄, 高桑一彦, 関隆夫, 野口哲夫: 馬尾性間欠肢行にたいする下肢電気刺激効果の解析. 中部日本整形外科災害外科学会雑誌28:723-724, 1985.
- 6) 八島省吾, 浦山茂樹, 石井勉: 腰筋拘縮発作をくり返した慢性化膿性脊椎炎の1例. 整形・災害外科28:567-570, 1985.
- 7) 舘崎慎一郎, 辻陽雄, 加藤義治, 八島省吾, 関戸弘通, 小坂泰啓: 転移性胸椎腫瘍にたいするDual Ceramic Spacer Replacement. 整形外科セラミック・インプラント研究会記録集(1983)3:379-382, 1985.
- 8) 舘崎慎一郎, 辻陽雄, 加藤義治, 松井寿夫, 米沢孝信, 関戸弘通, 小坂泰啓, 八島省吾: 転移性脊椎腫瘍にたいするceramic spacer replacementの適応と意義, 臨床整形外科20:527-537, 1985.
- 9) 加藤義治, 伊藤達雄, 本江車, 平野典和, 丸田喜美子, 辻陽雄: C1/C2 lateral puncture によるMetrizamide myelography の合併症について. 整形外科36:515-522, 1985.
- 10) 伊藤達雄, 辻陽雄: 頸椎症性脊髄症における成績判定スコアシステムの問題点と提案一日整会判定基準とわれわれの評価システムー. 整形外科36:733-740, 1985.
- 11) 辻陽雄, 玉置哲也: 脊髄腫瘍の手術. 臨床整形外科20:631-643, 1985.
- 12) 半田豊和, 山田均, 辻陽雄: 腰椎カリエスに合併した腹部仮性大動脈瘤の1治験列. 整形外科36:1189-1194, 1985.
- 13) 石井勉, 舘崎慎一郎, 浦山茂樹, 八島省吾: 急性化膿性骨髄炎と近似した左腔骨原発悪性リンパ腫の1例. 整形・災害外科28:1691-1694, 1985.
- 14) 海木玄郷, 辻陽雄, 米沢孝信, 関戸弘通, 高野隆, 佐野明美, 山下真一郎: H202 定量走行負荷による実験的変形性関節症の作製および、必tocopherolによる進展抑制効果について(第1報). 整形外科基礎科学12:397-402, 1985.
- 15) 加藤義治, 辻陽雄, 北野悟, 佐野明美: EHDP 投与rat のautoradiography による検討ーとくに硬組織所見, Ca 代謝および細胞動態を中心として整形外科基礎科学12:473-478, 1985.
- 16) 佐野明美, 辻陽雄, 丸田喜美子, 北野悟: 正常家兎腰椎椎間板におけるCollagen, Non-collagenous protein およびElastin の音附立別含量と<sup>3</sup>H-Lysine incorporation について. 整形外科基礎科学12:59-62, 1985.
- 17) 浦山茂樹, 辻陽雄, 丸田喜美子, 西島宗孝, 石井勉, 高野隆, 佐野明美: 家兎腰椎椎間板髄核摘出後の細胞ならびに線維輪構築に関する光顕的ならびに電顕的变化について. 整形外科基礎科学12:509-514, 1985.
- 18) 辻陽雄: 慢性腰痛に対する特殊検査の実態と問題点. 整形・災害外科28:1783-1790, 1985.
- 19) 松井寿夫, 伊藤達雄, 本江卓, 市村和徳: 環軸椎亜脱臼に対するwiring の問題点とその工夫. 中部日本整形外科災害外科学会雑誌28:439-441, 1985.
- 20) 山田均, 玉置哲也, 辻陽雄, 野口哲夫, 高野治雄, 浦山茂樹, 高桑一彦, 小坂泰啓: 末梢神経の伸張, 過伸張における神経活動と形態変化に関する研究, 日整会誌59:578-579, 1985.
- 21) 山田均, 加藤義治, 八島省吾, 杉内英治: 大きな骨欠損を伴う際の怪骨コンポーネント単独再置換における一工夫. 人工関節研究会記録15:75  
□76, 1985.
- 22) 加藤義治, 辻陽雄, 佐野明美: Ethane-1-hydroxy-1, 1-diphosphonate (EHDP) の成長期骨端軟骨板に及ぼす形態ならびに代謝変調に関する研究. 日整会誌59:706-707, 1985.
- 23) 平野典和, 辻陽雄, 丸田喜美子, 関戸弘通, 佐野明美, 吉伸孝仁: 椎間板水代謝に関する研究(第1報)-Tritiated water による正常家兎椎間板の部位別代謝について整形外科基礎科学12:514-516, 1985.
- 24) Tamaki T., Takano H., and Takakuwa T.: Spinal Cord Monitoring: Basic Principle and Experimental Aspects.

Central Nervous System Trauma 2 : 137-149, 1985.

25) 辻陽雄: 変性腰部脊柱管狭窄の症状発現に關与する馬尾性因子. 整形外科MOOK 41 : 68-76, 1985.

#### 総説

- 1) 辻陽雄: 腰痛の薬物療法. 臨床のあゆみ5 : 13-16, 1985.
- 2) 辻陽雄: 腰痛, その考え方と治療. 臨床と研究62 : 193-196, 1985.
- 3) 辻陽雄: 腰痛の診断, b) 診察のコツ. 治学15 : 181-184, 1985.
- 4) 辻陽雄「頸・肩・腕の痛みとしびれ」-その診かた考え方-臨床針灸シンポジウム262-71, 1985.
- 5) 辻陽雄: 腰痛症の生活指導. 日本医師会雑誌, 1985.

#### その他

- 1) 辻陽雄: 第13回脊椎外科研究会座長総/「Ⅲ. 腰椎-Posterior Instrumentation (hook & rod system)-」の部. 臨床整形外科20 : 333-335, 1985.
- 2) 舘崎慎一郎: 癌最近の診断と治療-小児癌(骨肉腫). 富山市医師舎報170 : 8-9, 1985.
- 3) 辻陽雄: 医学教育・卒後臨床教育に不可欠な或る認識(その1). 「学園だより」富山医科薬科大学22 : 14-15, 1985.
- 4) 辻陽雄: 卒前・卒後臨床教育に不可欠な或る認識(その2) 診断学と発想法「学園だより」富山医科薬科大学23 : 9-10, 1985.
- 5) 加藤義治, 辻陽雄: 神経線維腫症. 整形外科 36 1985.
- 6) 辻陽雄: 腰痛症. 非ステロイド剤とプロスタグランディン(CIBA-GEIGY MEDICAL FILE), 30-33, 1985.
- 7) 辻陽雄: 観血的療法. Pharma Medica 3 : 75-77, 1985.
- 8) 辻陽雄: 中・高年者のあし・こしの痛み. Health Educational Video Library 15, 丸善, 1985.
- 9) 辻陽雄: 名医からのメッセージ. NHK 監修(NHK カセットテープ), 1985.

#### 学会報告

- 1) 関隆夫, 高野治雄, 若宮一宏, 玉置哲也, 伊藤達雄, 舘崎慎一郎: 一見髄内に占拠を示した砂時計Neurinoma の1例. 第94回北陸整形外科集談会, 1985, 3, 金沢.
- 2) 高野隆, 藤井保寿, 本江卓, 高橋一雄, 伊藤達雄: 後寄変形を伴う先天性頸椎癒合症における外傷性上位頸髄損傷の一例. 第94回北陸整形外科集談会, 1985, 3, 金沢.
- 3) 北川秀機, 海木玄郷, 金森昌彦, 舘崎慎一郎, 伊藤達雄, 辻陽雄: 胸椎部骨化性くも膜炎と腰仙椎部硬膜内中心性骨化巣を有する脊髄・馬尾障害の1治験例. 第94回北陸整形外科集談会, 1985, 3, 金沢.
- 4) 八島省吾, 西能正一郎西能t坊, 吉岡勉: 硬膜内に脱出した腰椎椎間板ヘルニアの1例. 第94回北陸整形外科集談会, 1985, 3, 金沢.
- 5) 平野典和, 佐野明美, 市村和徳, 辻陽雄: 椎間板水代謝に関する研究(第2報). 第6回放射同位元素実験施設利用者研究発表会, 1985, 3, 富山.
- 6) 加藤義治, 佐野明美, 辻陽雄: EHDP の成長期骨端軟骨板に及ぼす形態並びに代謝変調に関する研究. 第6回放射同位元素実験施設利用者研究発表会, 1985, 3, 富山.
- 7) 佐野明美, 浦山茂樹, 丸田喜美子, 辻陽雄: 実験的椎間板ヘルニアにおけるCollagen, Non-collagenous protein の地理学的分布変化と3 H-Lysineincorporation の変調について. 第6回放射性同位元素実験施設利用者研究発表会, 1985, 3, 富山.
- 8) 平野典和, 辻陽雄: 椎間板3H 20オートルラジオグラムの初成功. 第6回放射性同位元素実験施設利用者研究

発表会, 1985, 3, 富山.

- 9) 平野典和, 辻陽雄, 佐野明美, 市村和徳:椎間板水代謝に関する研究(第2報)一上下振動(長軸)が正常椎間板水代謝に与える影響について一.第13回整形外科基礎研究会, 1985, 4, 名古屋.
- 10) 辻陽雄, 佐野明美, 浦山茂樹, 丸田喜美子:実験的椎間板ヘルニアにおけるCollagen, Non-collagenous proteinの地理学的分布変化と3H-Lysineincorporationの変調について. 第13回整形外科基礎研究会, 1985, 4, 名古屋.
- 11) 辻陽雄, 本田順子, 坂下智婦美:手術摘出ヒト腰椎椎間板・黄色靭帯のcollagen, non-collagenous proteinおよび, elastinの地理学的分布と変性. 第13回整形外科基礎研究会, 1985, 4, 名古屋.
- 12) 丸田喜美子, 辻陽雄, 前田明夫:ラット尾椎椎間板内および、椎体周囲へのH 202 注入による結合織骨化の誘発(第1報). 第13回整形外科基礎研究会, 1985, 4, 名古屋.
- 3) 浦山茂樹, 辻陽雄, 石井勉, 金森昌彦:H 202 椎間板内注入による家兎椎間板の超微細構造変化. 第13回整形外科基礎研究会, 1985, 4, 名古屋.
- 14) Tsuji H., Sano A., Maruta K., and Hirano N. : Metabolic Activities of Connective Tissue in Normal and Herniated Lumbar Intervertebral Discs : 3H -Lysine Incorporation into Collagen and Noncollagenous Protein. 12th Annual Meeting, The International Society for the Study of the Lumbar Spine, 1985, 4, Sydney.
- 15) 辻陽雄:慢性腰痛にたいする特殊検査の実態と問題点. 第14回日本脊椎外科研究会, 1985, 6, 東京.
- 16) 玉置哲也:馬尾性間欠肢行の電気生理学的病態解析. 第14回日本脊椎外科研究会, 1985, 6 東京.
- 17) 若宮一宏, 高野治雄, 関隆夫, 西島宗孝, 舘崎慎一郎, 玉置哲也:小指探指屈筋臑皮下断裂の2例. 第95回北陸整形外科集談会, 1985, 6, 金沢.
- 18) Itoh. T. and Okano Y. : An Isolated Congenital Narrow Canal of the Atlas. Cervical Spine Reserch Society, 1985, 6, Strasbourg.
- 19) 伊藤達雄, 森田多哉, 北川秀機, 松井寿夫, 浦山茂樹, 玉置哲也, 辻陽雄:化膿性脊椎炎における診断と治療の問題点. 第64回中部日本整形外科災害外科学会, 1985, 5, 名古屋.
- 20) 松井寿夫, 辻陽雄, 伊藤達雄, 市村和徳, 金森昌彦:11府県ディスクグラムによる椎間板亀裂変性の評価精度と有意性について. 第四回日本整形外科総会, 1985, 4, 岐阜.
- 21) 玉置哲也, 高野治雄, 高桑一彦, 辻陽雄, 中川武夫, 今井克己:脊髄誘発電位による脊髄モニタリングの適応と臨床的基礎的問題点. 第58回日本整形外科総会, 1985, 4, 岐阜.
- 22) 加藤義治, 辻陽雄, 佐野明美:Ethane -1-hydroxy-1, 1-diphosphonate (EHDP) の成長期骨端軟骨板に及ぼす形態ならびに代謝変調に関する研究.第58回日本整形外科総会, 1985, 4, 岐阜.
- 23) 山田均, 玉置哲也, 辻陽雄, 野口哲夫, 高野治雄, 浦山茂樹, 高桑一彦, 小坂泰啓:末梢神経の伸張, 過伸張における神経活動と形態変化に関する研究. 第58回日本整形外科総会, 1985, 4, 岐阜.
- 24) 玉置哲也, 山田均, 伊藤達雄, 舘崎慎一郎, 高野治雄, 清水一夫:スタインマンピンを用いた指骨髄内固定術の経験第64回中部日本整形外科災害外科学会, 1985, 5, 名古屋.
- 25) 辻陽雄, 加藤義治, 松井寿夫, 金森寿夫:脊柱管狭窄を伴う腰部椎間板ヘルニア一はたしてヘルニオトミーは必要か. 第64回中部日本整形外科災害外科学会, 1985.5, 名古屋.
- 26) 玉置哲也:脊髄障害病態の電気生理学的評価と予防. 第2回富山医科薬科大学整形外科立山セミナー, 1985, 8, 富山.
- 27) 辻陽雄:椎間板変性の病理・生化学的背景と腰痛対策. 第2回富山医科薬科大学整形外科立山セミナー, 1985, 8, 富山.
- 28) 伊藤達雄:脊髄障害の鑑別診断と治療その最近の動向. 第2回富山医科薬科大学整形外科立山セミナー, 1985, 8, 富山.
- 29) 舘崎慎一郎:骨軟部腫瘍にたいする化学療法 of 理論と実際. 第2回富山医科薬科大学整形外科立山セミナー

一, 1985, 8, 富山.

30) 辻陽雄: 腰椎椎間板ヘルニア手術設計の考え方と実際. 第2回富山医科薬科大学整形外科立山セミナー, 1985, 8, 富山.

31) 野口哲夫, 長尾竜自民清水美恵子, 島田一郎: 歩行分析—その1. 正常者について—. 第39回北陸医学会総会, 1985, 9, 福井.

32) 石原裕和, 上田剛, 高桑一彦, 伊藤達雄: 特異な転位を示したリウマチ性上位頸椎亜脱臼の1例(環椎後方転位, 側寄). 第39回北陸医学会総会, 1985, 9, 福井.

33) 森田多哉, 伊藤達雄, 山田均, 加藤義治, 玉置哲也, 辻陽雄: 当教室におけるHalo-vestの使用とその工夫. 第65回中部日本整形外科災害外科学会, 1985, 11, 倉敷.

34) 松井寿夫, 舘崎慎一郎, 玉置哲也, 加藤義治, 高桑一彦, 北川正信: 低リン酸血症性ビタミンD抵抗性くる病に胸椎黄色靭帯骨化症を合併した1例. 第65回中部日本整形外科災害外科学会, 1985, 11, 倉敷.

35) Tsuji H., Katoh Y., Matsui H. and Kanamori M.: Is Necessary to Remove Protruded Mass in the Posterior Surgery in Aged Patient with Lumbar Disc Herniation and Hypertrophied Yellow Ligament? 8th WPOA Free paper sessions, 1985. 11, Bangkok.

36) Katoh Y., Itoh T. and Tsuji H.: Lateral C1-2 Puncture for Myelography-Technique and Complications-. 8th WPOA Free sessions, 1985, 11, Bangkok.

37) 金森昌彦, 西能正一郎西野拓, 吉岡勉: 滑膜ひだが原因と考えられる弾発肘の1例. 第97回北陸整形外科集議会議, 1985, 12, 富山.

38) 伊藤俊一, 山田均, 松井寿夫, 森田多哉, 舘崎慎一郎: 半月板以外の因子による弾発膝の3例. 第97回北陸整形外科集談会, 1985, 12, 富山.

39) 清水美恵子, 野口哲夫, 玉置哲也, 伊藤達雄, 舘崎慎一郎, 山田均, 加藤義治, 高野治雄, 森田多哉: 富山市内のモデル校における過去5年間の脊柱側彎症検診. 第97回北陸整形外科集談会, 1985, 12, 富山. 40) 森田裕司, 市村和徳, 松井寿夫, 辻高明, 伊藤達雄: H重傷占拠側の対側に明らかな錐体路症状を呈した脊髄硬膜内髄外腫瘍の2例. 第97回北陸整形外科集談会, 1985, 12, 富山.

41) 牧山尚也, 吉田孝太郎, 木田泰弘, 舘崎慎一郎, 伊藤達雄: 脊髄症状を呈した頸椎黄色靭帯石灰化粧の一治験例. 第97回北陸整形外科集談会, 1985, 12, 富山.

42) 下山勝仁, 山田均, 北野悟, 石原裕和, 伊藤達雄, 辻陽雄, 渡辺英夫: 第3腰椎椎体にも広範に及んだ脊髄動静脈奇形(Juvenile Type)の一治験例. 第97回北陸整形外科集談会, 1985, 12, 富山.

43) 山田均: 膝蓋大腿関節障害に対するdynamic patellar brace. 第3回膝関節フォーラム'85(膝蓋大腿関節障害), 1985, 4, 東京.

44) 山田均, 加藤義治, 八島省吾, 杉内英治: 大きな骨欠損を伴う際の腔骨コンポーネント単独再置換における一工夫. 第15回人工関節研究会, 1985, 2, 仙台.

45) 伊藤達雄: Odontoid Fracture に対するスクリュー固定の経験. 第13回北陸骨傷研究会, 1985, 3, 金沢.

46) 平野典和: 陳旧性環軸関節回旋性亜脱臼の1治験例. 第13回北陸骨傷研究会, 1985, 3, 金沢.

47) 海木玄郷: 頸髄損傷に伴う呼吸障害について. 第13回北陸骨傷研究会, 1985, 3, 金沢.

48) 辻陽雄: 非ステロイド消炎鎮痛外用貼付剤の臨床上的有用性(必要性). 第1回経皮吸収型製剤シンポジウム, 1985, 7, 東京.

49) 玉置哲也, 山田均, 高野治雄, 高桑一彦, 北川秀機, 清水一夫, 若宮一宏, 上山武史, 永井晃: 胸腹部大動脈漕人工血管置換術々中の脊髄モニタリングの小経験. 第8回脊髄電気診断研究会, 1985, 東京.

50) 庭山清八郎, 落合宏, 林京子, 増山喜一, 斉藤光和, 松井寿夫: Benzaldehyde- $\beta$ -cyc10dextrin(KBC)の抗腫傷活性—人工肺転移の抑制効果第22回日本細菌学会中部支部総会, 1985, 11, 新潟.

- 51) 高桑一彦, 玉置哲也, 山田均, 高野治雄, 清水一夫, 北川秀機: 脊髄モニタリングにおける脊髄刺激の安全性. 第15回日本脳波筋電図学会, 1985, 10, 福島.
- 52) 米沢孝信, 宮坂斉, 田中康弘, 前田明夫: 高齢者破傷風の1例. 第56回信州整形外科懇談会, 1985, 8, 長野.
- 53) 丸田喜美子, 辻陽雄, 浦山茂樹: ラット尾椎椎間板ならびにenthesis部へのH202注入による結合織骨化誘発の試み. 脊柱靭帯骨化症調査研究班講演, 1985, 2, 東京.

#### その他

- 1) 辻陽雄: 急性腰痛. 医学講座, ラジオたんぱ, 1985.
- 2) 辻陽雄: 腰痛を主訴とする患者の病態解析の仕方と基本. 吉富製薬学術講演会, 1985, 2, 東京.
- 3) 辻陽雄: 骨の養生. 富山南ロータリー第1075回例会, 1985, 3, 富山.
- 4) 辻陽雄: 慢性急性腰痛の病態分析と治療法の設計. 富山県整形外科医会総会講演, 1985, 5, 富山.
- 5) 辻陽雄: 外来での腰痛患者の見かたと治療のコツ. 加賀市医師会学術講演, 1985, 5, 加賀.
- 6) 辻陽雄: 腰・下肢痛の病態考察と治療法展開への, 思考. 旭川医科大学整形外科開講十周年記念講演会. 第69回北海道整形災害外科学会, 1985, 6, 旭川1.
- 7) 辻陽雄[F骨粗悪症] その考え方と治療. 滑川市医師会講演, 1985, 7, 滑川.
- 8) 辻陽雄: 腰痛症の病因と病態及び治療面からみた鎮痛抗炎症剤の位置づけと選択基準. フェルデンクローズドシンポジウム, 1985, 6, 東京.
- 9) 辻陽雄: 外来での腰痛患者の見方と治療のコツ. 射水・新湊医師会合同研修会講演, 1985, 8, 新湊.
- 10) 辻陽雄: 外来での腰痛患者の見方と治療のコツ. 小松市・能美郡医師会, 1985, 8, 小松.
- 11) 辻陽雄: 外来での腰痛患者の見方と治療のコツ. 神奈川地区ミオナール研究会講演, 1985, 7, 横浜市.
- 12) 辻陽雄: 画像診断の進歩と展望. 明日の治療指針, ラジオたんぱ, 1985.
- 13) 伊藤達雄: 脊椎, 脊髄のプライマリーケア. 富山県救急医療施設医師研修会, 1985, 9, 富山.
- 14) 辻陽雄: 外来での腰痛患者の見方と治療のコツ. 七尾市・鹿島郡医師会講演, 1985, 9, 七尾.
- 15) 辻陽雄: 腰椎と頸椎のX線の撮り方とみかた. エーザイ鮎学術講演会, 1985, 10, 大阪.
- 16) 辻陽雄: 腰椎々間板ヘルニア一病態のとらえ方と治療. 宮城県整形外科開業医会講演, 1985, 11, 仙台.
- 17) 辻陽雄: 成形ノf ップ剤臨床効果と安全性.(適応, 使い分け, 皮膚刺激性, 他剤との比効etc.). 非ステロイド外用貼付剤の基礎と臨床, ラジオたんぱ, 1985.
- 18) 辻陽雄: 腰・下肢痛の病態と治療, その考え方. 第10回高知整形外科集談会高知医科大学整形外科学教定開講5周年記念会講演, 1985, 11, 高知.
- 19) 山田均: 公共体育施設におけるスポーツ事故の発生状況と事故防止. 昭和60年度社会体育指導員等(後期)研修会, 1985, 10, 富山.
- 20) 館崎慎一郎: 老人の腰背部痛について. 入善町健康推進大会, 1985, 8, 入善.